

会 議 の 経 過

1 開 会 午後1時

(小椋教育長) これより第14回倉吉市教育委員会定例会を開会する。

2 前回議事録承認

3 議事録署名委員の選出 福井委員

4 議 事

(1) 議案第36号令和2年度教育費補正予算について

(資料に沿って、教育総務課長説明)

教育長 この件は9月の議会の常任委員会で議員から要望のあった件です。今回の12月の議会の一般質問でも同じように質問があって、福祉のほうからのお金が貰えていない準要保護家庭に3万円給付するという主旨のものでございます。

補正予算については、本委員会の意見を求めることになっていきますので、何かご質問があればお願いします。

委 員 これは1回限り3万円ということですか。

教育長 はい。臨時的にとのことです。

他には意見はありませんか。

(各委員意見なし)・・・承認

5 教育長報告

教育長報告(教育長 別紙のとおり)

(資料に沿って、教育長説明)

教育長 何かご質問があればお願いします。

委 員 オンライン授業が次々各校で行われておりますが、状況を簡単にお聞かせいただければと思います。

教育長 少し説明して後で紙で配ってください。

学校教育課長 各校で実施しているところです。現在お願いしているのは、少しパターンを変えて欲しいということです。実際に子ども達は登校しているので、一人の先生が教室にいて授業を流すのではなく、目の前に子ども達がいながら公民館や各家庭に配信するような形をとって欲しいとお願いしています。あと5校が1月に(オンライン授業を)行う予定です。

委 員 そうすると後は、授業作りの中での先生の熟練度ということになりますね。わかりました。

教育長 おっしゃるとおりです。普段の対面で行う授業と同じことをオンラインでしようとするとはやはり無理があります。だからオンラインの良さ、画用紙やスケッチブックのように書いたものをカメラの前に見せるとか、欲張らずに凝縮した内容という考え方に立った方が、上手くいくように感じています。

お伝えしたかもしれませんが、ある小学校で1年生に実験的にやってみるようお願いをしました。45分間は保てないだろうと思ってましたが、とても集中して授業

に取り組んでいました。きちんと先生の指示を聞いて友達の発表も聞き、マイクの前に立って自分の意見も言え、「すごいなあ。」と思いました。参考までにお伝えします。

学校教育課長
教育長
委員

県の教育委員も11月に小学校の見学に来られています。
他にはご意見はありますか。

12月11日の公民館の研修大会のオンラインを公民館から受けました。講習の内容がとてもわかりやすく具体的で、今までコミュニティセンターはどんな感じかわかりにくかったけれど（講習内容が）わかりやすかったので、聞いて良かったとおっしゃる方がたくさんいましたのでお伝えします。

生涯学習課長

ありがとうございます。雲南市については、近隣の先進事例ということで注目しながら、自治公民館の協議会が視察に行かれたこともありました。参考になったと思います。ぜひまた地域の中で話し合いを進めていただければと思っています。

委員

成人式が延期になって振り袖をレンタルされている方のキャンセル料は発生しているのですよね。それに対して何か苦情等は入っていますか。

生涯学習課長

後ほど、市民からの声の対応状況を説明しようと思っていました。電話等で色々な声が届いているのは確かです。かいつまんでお話をさせていただきますが、市民からの声の対応状況の中でメールで来たものを拾わせていただきます。最初の2件は同じ方です。医療関係に勤めていらっしゃる親御さんで、開催を延期して欲しいというニュアンスであったと思います。それから次の1件については、新成人に直接関係ないかもしれませんが、県外からの帰省者に不安を感じておられる方。それから最後の1件は、延期ということでレンタルをどうしようかというようなことです。電話ではさらに複数ございます。なんとか補填してもらえないかというのも確かにございます。ただ業者様に聞きますと、延期であれば、今の契約を引き続き継続して、その時点で着て貰えば良い、前撮りで1回着ておられて、式が中止になった場合は半額いただく、予約だけで主催側の原因で中止になった場合には、全額返金する等の考え方をもっておられて、業者様によって対応は違います。逆に理美容からは要望書をいただきました。内容は、成人式出席者にはPCR検査を受けさせて欲しい、義務化して欲しいというような要望でした。県外から帰って来られる方から自分たちに感染してしまうのではないかと不安の声がありました。HPには、すでに掲載させていただきましたが、このキャンセル等に伴う補償であるとか減収に伴う業者様への補償については致しかねるということを倉吉市として回答させていただいています。

教育長

他にはご意見ありませんでしょうか。
(各委員意見なし)

6 報告事項

○学校教育課（学校教育課長 資料に沿って説明）

- (1) 区域外就学・校区外就学の承認について
- (2) 修学旅行及び代替（校外・校内）行事
- (3) 適正配置推進協議会の報告について

- (4) 不登校・問題行動の状況について
- (5) 問題行動報告について

〔以下、非公開〕

○倉吉博物館

(1) 倉吉博物館講座④「ありのまゝを申告す国勢調査100年」事業報告

(2) 倉吉博物館講座⑤「倉吉の古代寺院－1大御堂廃寺とその時代」事業報告

(資料に沿って、博物館長説明)

教育長 何かご質問があればお願いします。

大原廃寺も大事なお寺なのですよね。

博物館長 おそらく大御堂廃寺に関係する、街の中にあるお寺だとすると修行するお寺として奥の院的な位置づけです。

教育長 他にはご意見ありませんでしょうか。

(各委員意見なし)・・・承認

○図書館

(1) 倉吉文芸受賞者の決定について

(資料に沿って、図書館長説明)

教育長 何かご質問があればお願いします。

表彰式は集会の形です予定なのですね。

図書館長 今のところはそうしています。コロナの影響があるのでまた報告します。

○給食センター

(1) 令和2年度学校給食週間行事「チャレンジ！あなたも栄養士！」の審査結果について

○その他

委員 保護者から話がありまして、学校便り等が少ないしHPもほとんど更新されていない状況なので学校の様子がよくわからないということでしたので、ぜひ中学校に伝えてください。

学校教育課長 わかりました。

委員 修学旅行等の代替で色々な企画を実施されたということですが、修学旅行というと集団生活とか新しい文化歴史の勉強等総合学習の一環です。各校の(代替)行事はそれぞれ教育目的を果たしていると学校教育課長は個人的にお思いでしょうか。

学校教育課長 修学旅行は平和学習という名目で行っていますので、資料を見ていただいてもわかると思いますが、何校かはそこを大事にしながら行っています。大山口のほうに出かけて話も聞いたということで、目的を持ちながら取り組んでおられるなど感じております。中学校はそういった面では時間も取りにくいので少し難しいのかなと思います。子ども達の気持ちを大事にしながら行事的なことをうっておられる学校もありますので、それなりに理解をしています。

教育長 委員がご心配されるように、コロナで色々なことが制限された際に校長会で話をしたのは、授業は進められるけれど、同時にやっている人間関係作りだとか、人としての力を付けていくところに、ひょっとしたら何らかの心配が起こるかもしれないということです。春の段階だったと思います。でも秋口になってから少しずつ色々なことができだして、学習発表会や運動会等も時期をずらして工夫しましたし、私が聞いた

限りでは、学校の様々な行事の取り組みやその後の振り返りをしたところ、学校が目指す子ども達に付けたい力というのは想定よりも付いていないということは無いと思います。いつ収束するかは読みきれませんが、学校は行事をやめるのではなく、どうしたらできるのかを工夫しながら縮小も変更もありますが、継続的にやっていますので非常にありがたいなと思っています。よろしいでしょうか。

委員

はい、わかりました。

教育長

他にはご意見ありませんでしょうか。

委員

今 ICT はどこに行っても話題になっていて、文科省も規制を緩和してきています。ただ、先生が熟練していかないと、機械がいくら入ってもどうしようもないというところに行き着きます。

学校教育課長

総合教育会議でも話す予定ですが、まずは先生方がやってみるということを重要視したいと思っています。その為、来年度には研究指定校を設けようと考えております。小中学校各1校に設けてここを中心にします。ICTでの情報教育支援員を全校に配置しなくても、1校から発信していただければ、お互いに授業のやり方などの情報は共有できると思います。指定校にICT支援員を配置して、そこから発信していくのがベストではないかと思っています。

委員

指定校がいかに関リアルタイムで情報を各校に出して、それを教育委員会事務局がどうやって統括していくかということと、最終的に授業を作るのは先生ですから、先生の思いがわかるようなICTの専門家に協力していただかないといけないと思います。ICTは確かに技術は優れているのかもしれませんが学校授業を作っている専門家ではないです。よく指定校になると指定校だけ突出してしまって、周りはよく置いてけぼりになりがちになると思うので、そのところはリアルタイムでしていかないといけないと思います。倉吉というか鳥取県のスタンダードというのか、とにかく子ども達にとって良いもの、役に立つやり方を積極的にしていただきたいと思っています。

学校教育課長

日々の取り組みというのをまずは積み重ねていって、それをオープンにしていくことを大事にしていきたいと思っています。それと明倫小学校でプログラミング教育を見ていただいたのですが、授業公開の後にプログラムをお土産として各校に持って帰っていただいています。授業の流れと共にソフトも各校に持って帰っていただく工夫をして、それを活用していると考えておりますので、そういった取り組みも大事にしていきたいなと思っています。なおICT支援員につきましては先ほど言われましたように、授業を行っていくのはやはり教員です。授業のあり方を考えるのはやはり教員だと思っていますので、ICT支援員は業者の方に委託して専門的な技術の部分で入り込んでいただこうと考えています。

委員

教育長がおっしゃるように教科担任制も入れていかないといけないですね。ひとりのアイデアでは限りがあります。みんなを出していって、たくさん出たなかで優先順位をつけてやっていかないとなかなか前に進んで行かないのではないかと思います。その辺りのコントロールもしっかりやっていただきたいと思っています。

教育長

はい、ありがとうございます。

GIGAスクールに関して教育委員さん方に、協議事項になるのかまだわからないのですが、タブレットを子どもが持つようになった時に、本当に家に持って帰らせるのかご意見をいただきたいと思っています。学年にもよりますし、壊れることもあります。去年の保護者向けアンケートの中では、やはり保護者がいない時間に子どもにそ

れを持たせるのが不安だというご意見がかなりありました。それから家に Wi-Fi の環境が整っているわけではないという意見もありました。非常に悩ましいところで、運用についてご意見をいただきたいと思っております。

それからもうひとつはセキュリティポリシーや運用のガイドライン等も作りつつありますが、その中に教員個人のタブレット等を学校の授業の為であれば、学校に持ち込んで使っても良いようにしたいと考えています。ですが、今鳥取県のセキュリティポリシーではそれができません。鳥取県を飛び越えて倉吉市はこうしますと打ち出しても良いのかどうかかなり悩んでいます。もしそれができるようになれば学校の教員用タブレットを教員が家に持って帰らなくても、思い付いたときに色々な準備や操作ができます。使い勝手はかなり良くなると思います。市役所も個人個人にノートパソコンが配られていますけれど、それ以外のソフトを勝手に入れること等はできません。

委員

企業でもそうですね。ですから端子のところも全部封印してます。メモリを落とし込もうと思ったら許可を得て外して、入れてまた封印します。その辺り情報漏洩ということを最重要で考えています。

教育長

今後、委員さん方のご意見を伺いながら決定していくことが必要なのではないかなと思っております。

7 その他

次期委員会について調整し、次のとおり決定

日 時：令和3年1月20日（水）午後3時00分

場 所：倉吉市役所 A会議室

午後2時6分終了

8 閉会